



〈環境省佐渡自然保護官事務所に 長田首席自然保護官が着任〉



6月15日付
環境省佐渡
自然保護官事
務所に首席自
然保護官とし
て着任しまし
た長田啓と申
します。トキ
の飼育繁殖か
ら野生復帰までの一連の取り組みを担
当します。

今年3月のテンによるトキの死亡事
故への対策については、テン等の天敵
が順化ケージ内に侵入できないよう施
設の改修工事を行ったところですが、
あわせて施設周辺における天敵の監視
体制の強化などについても改善を図っ
ています。

今後、トキの飼育繁殖、順化訓練、
野生復帰を着実に進め、さらにこれら
の取り組みを通じて、佐渡ならではの
持続可能な地域づくりに貢献できるよ
う、佐渡自然保護官事務所職員、佐渡
トキ保護センター職員とともに、責任
感と緊張感を持って取り組んでまいり
たいと思います。

全国的にも急激な人口減少社会を
迎えていく中で、佐渡の自然や文化
の多様性、歴史性、美しい景観など
を活かして、これを日々の暮らしの
豊かさにつなげていくことはとても
難しい課題ですが、トキが暮らして
いけるような佐渡であるならば、こ
の課題にも立ち向かっていけるので
はないかという思いを持っていま
す。トキと佐渡と皆さまの未来につ
いて、皆さまのお考えをぜひお聞か
せください。

今後ともどうぞよろしく願いま
します。

◆環境省佐渡自然保護官事務所
(新徳正明寺1277番地)

☎22-33372

佐渡トキファンクラブ に入ろう!



<http://toki-sado.jp/fanclub/>

- ・毎月1回、トキの最新情報やイベント案内、ボランティア募集、プレゼント企画などのお知らせメールが届きます。
- ・人数限定のイベントなどで、ファンクラブ会員限定やファンクラブ会員優先の企画があります。

新たに国指定となつた 文化財を紹介します

国史跡
佐渡金山遺跡 北沢地区

平成22年2月に国史跡指定された
北沢地区は、江戸時代に買石と呼ば
れる製錬業者が多く住んでいた場所
で、明治時代以降の鉱山近代化に伴
い、佐渡鉱山の施設群が建設される
など最も景観の変化した地区です。

明治18年以降の大島高任による施
設整備や昭和10年代の国策に伴う施
設拡張によつて、現存する多くの建
物が建てられました。現在でも明治
期の北沢火力発電所発電機室棟や旧
北沢青化・浮選鉱所、昭和期の北沢
浮遊選鉱場、直径50mのシククナー
(泥水などを沈殿・濃縮させて分離



北沢浮遊選鉱場

させる装置)、インクライン(ケーブ
ルでつないだ車両を巻上げて坂の上に
あげる装置)などが残るほか、北沢地
区への入口には、昭和期まで本部鉱山
事務所として利用された御料局佐渡支
庁跡の建物があり、現在は相川郷土博
物館となっています。また、平成20年
に実施した浮遊選鉱場対岸の発掘調査
では、鉱山に機械部品等を供給する鑄
物工場や仕上げ工場などの建物基礎が
発見されました。

佐渡鉱山における明治初めの選鉱・
製錬は西洋技術の導入によりました
が、その後は日本人技術者による研
究・開発が進められ、様々な選鉱・製
錬技術が実用化されました。北沢地
区における施設の変遷は、佐渡鉱山に
おける選鉱・製錬技術の発展を示して
いるもので、佐渡鉱山の近代化を語る
重要な文化遺産です。

◆市役所世界遺産推進課(金井コミュニ
ティセンター内) ☎63-5136

世界遺産連続講座 (全5回)

入場無料・申込不要

第4回

日時 9月18日(土)

午後1時~3時

会場 金井コミュニティ

センター大ホール

○「佐渡の町屋と町並み」

新潟大学工学部建設学科

准教授 岡崎篤行さん

